

第82回応用物理学会秋季学術講演会

# 赤崎勇先生追悼シンポジウム

2021年9月11日（土）13時30分～18時

赤崎 勇先生（名城大学終身教授・特別栄誉教授、名古屋大学特別教授、応用物理学会名誉会員）が2021年4月1日に92歳でご逝去されました。赤崎 勇先生は「20世紀中の実現は不可能」・「理論的に実現不可能」と言われたGaN系pn接合青色LEDを1989年に実現され、2014年ノーベル物理学賞をはじめとする数多くの賞を受賞されました。また、2010年には「化合物半導体エレクトロニクス業績賞（赤崎 勇賞）」を創設、2015年春季学術講演会ではノーベル賞受賞記念講演会で講演をされるなど応用物理学会に多大なご貢献をいただきました。

本追悼シンポジウムでは、赤崎 勇先生のお人柄を偲びながら、在りし日の先生の偉大なご業績を振り返るとともに、先生が築かれた「窒化物半導体」研究分野における現状および今後の展望を俯瞰します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

※右は2005年春の桜咲く頃に名城大学正門前で撮影した写真（上）と名古屋大学・赤崎記念研究館の正面（下）の写真です。



## 講演者および題目(予定)

澤木 宣彦（愛知工業大学）	名古屋大学赤崎研究室のGaN
佐々木 昭夫（京都大学）	TVカラー化材料から青色LED InGaN混晶半導体へ
太田 光一（豊田合成）	青色LED開発の歴史
西永 頌（東京大学）	赤崎先生の助手時代—半導体結晶成長の黎明期—
川上 養一（京都大学）	光物性の解明とさらなる探索に向けて
橋詰 保（北海道大学）	GaNパワートランジスタの進化
上山 智（名城大学）	光デバイスのさらなる発展に向けて
天野 浩（名古屋大学）	フロンティアエレクトロニクス

その他、多くの海外の研究者からのメッセージも予定しています



本シンポジウムは一般公開（無料・オンライン）されます。  
参加を希望される方は左のQRコードもしくは  
<https://meeting.jsap.or.jp/opensymposium> から詳細を確認下さい

世話人：岩谷素顕（名城大学）、竹内哲也（名城大学）、本田善央（名古屋大学）

主催：応用物理学会 共催：名城大学、名古屋大学赤崎記念研究センター